

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	地理歴史	科目	日本史B(必修選択+日本史演習①)	学年	3
担当者	深井信司			単位数	6
使用教科書	詳説日本史B(山川出版社)				
使用教材	詳説日本史史料集(山川出版社), 日本史用語集(山川出版社), 日本史の整理と演習(とうほう), 日本史総合テスト(山川出版社)、詳説日本史10分間小テスト 自作プリント				
教科・科目の指導目標	日本列島の歴史展開を諸資料に基づき総合的に考察させ、その伝統と文化の特色についての認識を深める。日本の歴史が世界の枠組みの中でいかに展開したのか、史的思考力を培い、国際社会で主体的に生きる日本国民としての資質を養う。				

月	期間	指導内容	具体的な指導目標	予定時数
4月5月	1学期中間考査	I 原始・古代 1 日本文化のあけぼの 2 律令国家の形成 2 律令国家の形成 2 律令国家の形成 3 摂関政治と荘園公領制	○旧石器文化・縄文文化・弥生文化・古墳文化について理解させる。 ○国内社会の変動と東アジア世界の変動について理解させる。 ○律令国家が成立するまでの天智朝・天武朝・持統朝の政治動向について考察させる。 ○律令制による統治の仕組みを学び、平城京を中心とした政治の動向について理解させる。 ○藤原氏による摂関政治の成立過程と荘園の拡大について理解させる。	36
6月7月	1学期期末考査	II 中世 1 中世社会の成立 1 中世社会の成立 1 中世社会の成立 2 武家社会の形成	○院政期前後の土地制度の実態を学び、院政期の特徴を理解させる。 ○鎌倉幕府の成立過程、朝廷と幕府との二元的支配構造等について理解させる。 ○将軍独裁から執権政治の成立に至る政治過程、武士の土地支配の進展について理解させる。 ○蒙古襲来の影響、鎌倉幕府の衰退との関連について理解させる。 ○鎌倉幕府の滅亡、南北朝動乱の展開、室町幕府の成立について理解させる。	36
7月10月	2学期中間考査	2 武家社会の形成 III 近世 幕藩体制の確立 1 幕藩体制の確立 2 幕藩体制の展開 2 幕藩体制の展開	○惣村の形成、一揆の続発、応仁の乱と幕府支配の崩壊、ヨーロッパ人の進出について理解させる。 ○ヨーロッパ人の東アジアへの進出が鉄砲やキリスト教の伝来と織田信長・豊臣秀吉の天下統一との関連について考察させる。 ○江戸幕府の成立による幕藩体制の確立過程を理解させる。 ○初期外交から鎖国の成立までの過程について考察させる。 ○文治政治への転換から元禄・正徳の政治に至る幕政の安定期について理解させる。	42
10月12月	2学期期末考査	2 幕藩体制の展開 3 幕藩体制の動揺 3 幕藩体制の動揺 3 幕藩体制の動揺 3 幕藩体制の動揺	○農業生産の進展と諸産業の発達、商品経済・流通の発達等について理解させる。 ○商品経済の発展、農村・都市の変容、幕藩体制の動揺と享保改革について理解させる。 ○寛政の改革や諸藩の改革の意義とその影響について考察させる。 ○列強の接近と国内の社会的な問題の深刻化、天保の改革の失敗と幕府が衰退について理解させる。 ○藩政改革に一定の成果を上げた雄藩が幕末での活動の基盤を形成した意義について考察させる。	42
12月3月	学年末考査	センター試験対策 センター試験対策 大学入試対策 大学入試対策 大学入試対策	○センター試験に対応した問題演習 ○センター試験に対応した問題演習 ○大学入試に備えた問題演習 ○大学入試に備えた問題演習 ○大学入試に備えた問題演習	54

評価の観点・方法	定期考査及び授業への参加状況等を総合的に評価する。
----------	---------------------------